包装タイムス、2026年（令和8年）10月12日号に掲載されました

# 紙ボックスに新柄追加

## 新型小鉢シリーズも充実

北原産業




〈小間No.＝1G27〉

北原産業（岡山県倉敷市、☎086・526・3040）は、紙ボックスシリーズに新しく追加した新柄「ぱれっと」＝写真、製品拡充に取り組む小鉢容器などを中心に独自性の高い製品を多彩に提案する。

同社は、プラスチックから紙に至るまで素材を幅広く扱い、企画開発から生産・販売まで一貫して行う総合食品容器メーカー。別注対応にも積極的に応え、容器の無償サンプルなどの要望にも対応し好評を博している。

新柄「ぱれっと」は淡いピンクのベースカラーに色とりどりの花や植物のイラストが描かれた〝華やか〟で〝あたたかみ〟のあるデザインで仕上げられている。「明るく華やかな柄なので行楽弁当やイベント、お祝いの弁当におススメ」としている。

小鉢シリーズも充実を期している。高い出荷実績を挙げており、今展でも注目を集めそうだ。今春発売し季節に関わらず使い勝手も高いと評価されているのがシリーズ新型「小鉢28梅」。梅の花をイメージした形状になっており、華やかさを演出する。薬味や高級食材、高級珍味を少量入れるのに〝ぴったり〟な容器として評価を高めている。

赤金、ピンク、黒、赤、白の全5柄を取りそろえ、料理に合わせ選ぶことができる。サイズは直径58㍉×高さ30㍉で入り数は360（小袋200）、材質は耐寒HIPSを採用している。